

機種名: **JACKASSTEAM** (DAITO)

導入予定日: **2015.8.2~**



1店舗あたりの  
**設置予測**

予測設置台数:

**2~4台**

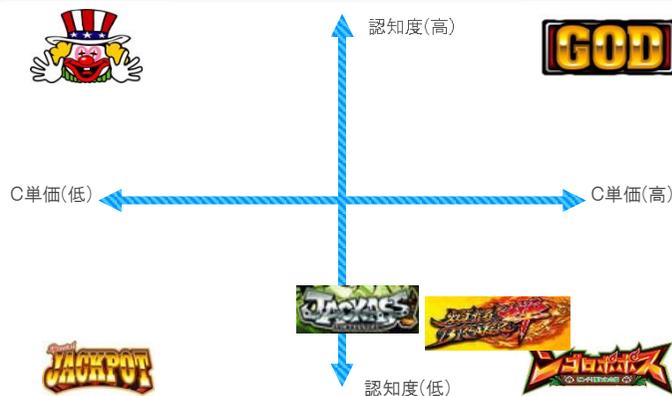
推奨設置台数:

**バラエティ**

**Schedule**

日付	機種名	販売予測台数
8/2	煩惱BREAKER禅	10,000台
	ジャッカスチーム	15,000台
	ストライクウィッチーズ	7,000台

**Positioning-Map**



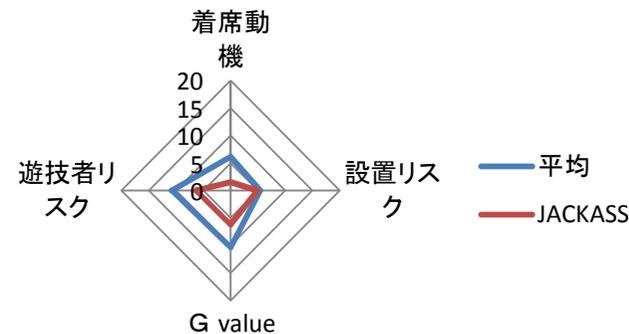
**Comment (機種背景)**

非著作権では他社の追随を許さない大都から、また新たなオリジナルコンテンツの登場。番長、吉宗等々、強いコンテンツを持つ当社にあって、新試験対応の高ベース機では初投入だけに、今後を探る意味では注目の機械。敵味方のはっきりしない画風、いまいち取りとめの無いストーリー設定に不安も、15曲のオリジナル楽曲搭載という点は当社ならでは。

**Comment (試打時の肝)**

C+Aタイプ、疑似BB中に本物BBがON! という売り文句を眺めながら資料を拝見。メイン基盤ならではの、新試験移行の報を受けて、「こんなフローなら…」と考えていた範囲のフローだったので苦笑。重目のBB間隔を疑似BB/ARTでつなぎながらBBフラグ当選を待ち、あとは上乗せ特化でどこまで…といったフロー。通常ステージの単調さを前兆演出がどこまで助けられるか? また、前兆演出が数回続けて空振りだった時の虚脱感が試打時のチェックポイント。

**解析レポート**



**着席動機:** 設置開始タイミングは上々。大都だけに、初登場オリジナルコンテンツでも着席動機は山佐より上?

**設置リスク:** 個体のリスクは小さいが…

G value: 1000円/35.5G

**遊技者リスク:** さほど感じない

**離反要因:** 通常時が1ステージで単調さは否めない点、'勝ち'を意識できるであろう「本BB」の上乗せに3択がある点等、心を折かねない部分はいくつか有り…

**ゲームフロー:** オーソックス

**新奇性:** BB on BBの表現手法

**総合評価**



**初週 予測 OUT  
20685**